

平成25年度自然災害科学中部地区研究集会プログラム
会場: 静岡県地震防災センター

【第1セッション】司会:原田賢治(静岡大学)

時刻	演題	著者	ページ
9:30 ~ 9:45	静岡県清水平野に見られる津波堆積物と安政東海地震による隆起の証拠	○小林小夏(静岡大学防災総合センター), 北村晃寿(静岡大学)	2
9:45 ~ 10:00	静岡平野大谷地区のイベント(津波)堆積物の分布と堆積環境の推定	○柴田達哉(ジーベック), 北村晃寿(静岡大学), 小林小夏(静岡大学防災総合センター)	4
10:00 ~ 10:15	基盤地質に規制された赤石山地の斜面崩壊	○狩野謙一(静岡大学防災総合センター)	6
10:15 ~ 10:30	リニア中央新幹線, 南アルプス地下のトンネル掘削に伴う発生土置き場の防災面から見た問題点	○狩野謙一(静岡市環境影響評価専門家会議・静岡大学防災総合センター)	8
10:30 ~ 10:45	富士川河口断層帯の地下構造探査	○狩野謙一(静岡大学防災総合センター)ほか	10
10:45 ~ 11:00	<休憩>		
11:00 ~ 11:15	伊豆半島南部の古津波と古地震	○北村晃寿(静岡大学理学研究科)	12
11:15 ~ 11:30	東海地域における低周波地震のトリガリングに関する研究	○大矢諭志(三重大学生物資源学部), 葛葉泰久(三重大学大学院生物資源学研究科)	14
11:30 ~ 11:45	照葉樹を取り入れた防災林の課題	○和久田均(公益財団法人浜松市花みどり振興財団), 増澤武弘・増田俊明(静岡大学)	16
11:45 ~ 12:00	ウバメガンを主とする海岸防災林の構造	○三輪光司(浜松市危機管理課), 坂井有紀子(静岡大学理学部), 富田美紀(静岡大学理学部), 増田俊明(静岡大学理学研究科), 増澤武弘(静岡大学理学部)	18
12:00 ~ 12:15	静岡県伊豆半島における海岸防災林としてのハマボウ群落の構造	○坂井有紀子・富田美紀(静岡大学理学部), 増澤武弘(静岡大学防災総合センター)	20

12:15 ~ 13:30 <昼休み>

【第2セッション】司会:北村晃寿(静岡大学)

13:30 ~ 13:45	自主防災組織を対象にした図上訓練手法の開発について	○渡邊耐三(ふじのくに防災フェロー養成講座受講生), 前田恭伸(静岡大学)	24
13:45 ~ 14:00	ふじのくに防災士養成講座受講者の受講動機に認められた特徴	○中村譲治(ふじのくに防災フェロー養成講座), 原田賢治(静岡大学防災総合センター)	26
14:00 ~ 14:15	2013年7月18日西伊豆町豪雨災害での災害ボランティアコーディネーター活動の課題	○仲田慶枝(伊豆半島ジオガイド), 小山真人(静岡大学), 鈴木雄介(伊豆半島ジオパーク推進協議会)	28
14:15 ~ 14:30	防災キャンプ前後における児童の意識変化と保護者への影響調査	○山本健介(湖西市危機管理課)	30
14:30 ~ 14:45	大規模水害に対する地域継続計画(DCP)の在り方	○磯打千雅子・高橋亨輔・白木渡・岩原廣彦(香川大学), 関谷直也(東洋大学), 廣井悠(名古屋大学)	32
14:45 ~ 15:00	<休憩>		
15:00 ~ 15:15	被災後3年以上の企業による東日本大震災被災地支援について	○中村譲治(ふじのくに防災フェロー養成講座), 原田賢治(静岡大学防災総合センター)	34
15:15 ~ 15:30	静岡県における防災行政組織の変遷	○藤田通孝(ふじのくに防災フェロー養成講座)・牛山素行(静岡大学)	36
15:30 ~ 15:45	大規模水害に対する地域インパクト分析支援システムの開発	○高橋亨輔(香川大学危機管理研究センター)ほか	38
15:45 ~ 16:00	自然災害対策行動の促進をねらった情報提示方略	○海上智昭(名古屋大学), 海藤千夏(ウエルテック), 幸田重雄(ウエルテック)	40
16:00 ~ 16:15	三重県簡易型GIS(M-GIS)を活用した防災対策活動について	○松浦利昭(シーキューブ株式会社(三重さきもり倶楽部所属)), 畑中重光(三重大学大学院工学研究科), 葛葉泰久(三重大学大学院生物資源学研究科)	42

・1題あたりの発表時間は, 15分(本人発表時間が10分, 質疑討論時間が5分)です。

・発表会場には, パソコン(Office2003), 液晶プロジェクターを用意する予定です。各自パソコンを持ち込んでいただいても差し支えありませんが, 発表前に接続できることを確認しておいてください。

・著者4名以上の場合, 著者名の一部を省略しています。